

2018年10月5日

～大学・地元企業・商店街と連携し、「キャッシュレスのデザイン」を共創～ 九州大学「共創問題解決授業」への参加について

西日本フィナンシャルホールディングス（社長 谷川 浩道、以下「西日本FH」）は、国立大学法人九州大学（芸術工学部、以下「九州大学」）が、芸術工学部工業設計学科の授業として実施する「共創問題解決授業」に下記のとおり参加しますので、お知らせします。

国や自治体がキャッシュレス化を進めている中、福岡市においても『キャッシュレス FUKUOKA^{※1}』を掲げて、民間企業と一体となってキャッシュレスの推進に取り組んでいます。

本授業は「キャッシュレスのデザイン」をテーマとし、大学・企業・商店街が一体となり問題発見から解決案までを導き出すもので、西日本FHは『キャッシュレス FUKUOKA』の一環としても本授業へ参加します。

西日本FHは、今後も地域に根ざす総合金融グループとして、大学・自治体・地元企業などの地域パートナーと連携し、地域の課題解決や活性化に取り組んでまいります。

記

■ 概要

テ ー マ	「キャッシュレスのデザイン」
期 間	2018年10月15日（月）～2019年2月4日（月） 毎週月曜日 13：00～16：30
参 加 者	九州大学 芸術工学部（学部生）
参加企業	西日本FH 株式会社西日本新聞社
会 場	Fukuoka Growth Next ^{※2} （福岡市中央区大名2丁目6番11号） 九州大学 大橋キャンパス（福岡市南区塩原4丁目9番1号） 福岡市内商店街
内 容	<ul style="list-style-type: none"> 九州大学が芸術工学部工業設計学科と大学院芸術工学府の授業として実施する。 「学生」と「企業」などが地域社会や企業の抱えるさまざまな問題を、本授業を通じて発見から解決案までを導き出す。
協 力	福岡市（経済観光文化局）、福岡地域戦略推進協議会 ^{※3} 株式会社シティアスコム など

（※1）福岡市と民間企業が一体となってキャッシュレスの取組みを活発化させ、機運の向上を図るプロジェクト。

（※2）福岡市が、「スタートアップ支援施設運営事業」に基づき、旧大名小学校跡地に開設（2017年4月）。
「官民共同型スタートアップ支援施設」として、民間企業3社の共同事業者が運営を行っている。

（※3）福岡地域の成長戦略の策定から推進までを一貫して行う、産学官民で構成される任意団体。

以 上

本件に関するお問い合わせ先
西日本FH オープン・イノベーション推進室 古門・幸野 TEL092-476-2764

【共創問題解決授業とは】

新しいターゲットに対して、新しい解決方法を考えながら行う授業です。

今回は、

- 1: 「キャッシュレス」により問題発見する。
- 2: 「キャッシュレス」により問題解決する。
- 3: 「キャッシュレス」により問題提議する。

を目標に、「共創」により、多様な立場の人たちと対話しながら、新しい価値をつくり上げ、「表現」「設計」します。

キャッシュレスのステークホルダーを巻き込みながら、プロジェクトを進めていきます。

【実施内容】

日程	実施内容	場所
10/15 (月)	全体ガイダンス・基本事項講義など	Fukuoka Growth Next
10/22 (月)	金融・FinTechに関する講義 参加企業・協力企業による課題提供	Fukuoka Growth Next
10/29 (月)	現場インタビューの方法について	Fukuoka Growth Next
11/5 (月)	商店街での調査・インタビュー	福岡市内商店街
11/12 (月)	学生個人ワーク・仮説形成準備	九州大学 大橋キャンパス
11/19 (月)	ゼミ形式での仮説確認	九州大学 大橋キャンパス
11/26 (月)	仮説発表 (中間発表)、参加企業・協力企業による評価	Fukuoka Growth Next
12/3 (月)	商店街での意見交換	福岡市内商店街
12/10 (月)	協力企業との意見交換	Fukuoka Growth Next
12/17 (月)	学生個人ワーク	九州大学 大橋キャンパス
1/7 (月)	ゼミ	九州大学 大橋キャンパス
1/21 (月)	発表、参加企業・協力企業による評価	Fukuoka Growth Next
1/28 (月)	ブラッシュアップ、最終提出形式検討	九州大学 大橋キャンパス
2/4 (月)	ブラッシュアップ、再提案	九州大学 大橋キャンパス